

クラスだより

ひよこ組

今月の目標



- ・ままごとをしてみよう。
- ・散歩をしながら秋の雰囲気味わおう。

9月は鼻水が拭いても止まらない子がたくさんいました。10月に入り秋らしくなりましたが健康面には一層気をつけていきたいと思っています。今週の土曜日にはうんどう会があります。今年は月齢の小さいが多いので親子でゆったりと関わっていただければ…とふれあい遊びを企画しました。歌詞に合わせてお子さんの体の部位を触っていただく簡単な遊び歌です。うんどう会で覚えていただき、今後の親子のスキンシップのひとつになれば嬉しく思います。

<伝えたいこと>

少しずつ「バス」「いってっあ！」など話せる単語が出てきました。一方で手を合わせて「いただきます」をしたり、「ありがとう」の意で頭を下げたり、指差して何かを一生懸命知らせてくれることも随分増えてきました。子どもたちも伝えたいことを分かってもらえるととても嬉しそうなお表情を見せてくれます。子どもたちの伝えたい事を汲み取り言葉に言い換えて伝えていく中で発語を促していこうと思っています。



<食事>

先月離乳食(完了期)を食べていた子も今月から給食になります。フォークにおかずを刺すと自分で口に運んだり食べる意欲が見られるようになりました。指先を使った遊びを通してフォークなどを扱えるように指先の発達も促していこうと思っています。

りす組

今月の目標



- ・戸外に出て自然物を見つけ興味を持つ。
- ・身の回りの事を自分でしてみる。

<お散歩>

9月は、夏から秋へと、季節の移り変わりの時期。最近では、お散歩に出掛けると、心地良い風が吹くようになり、りす組のみんなも季節感を感じています。9月上旬、まだ残暑の厳しい中、お散歩に出掛けた時、六地藏さんの前でいつものように子ども達と保育士は、手を合わせていました。「お地藏さんも暑いかなあ」と話をしている時、その時、六地藏の前のお花がしおれているのを見つけたので、水をあげる事にしました。子ども達は、「ここもあげて!」「こっちも!」と嬉しそうに言っていました。それから、六地藏さんの前を通ると、「先生お水あげよ! あっついで!」と子ども達から言う姿がありました。「お地藏さんきっと喜んだらよ!」と、みんなが温かい気持ちになりました。9月下旬には、どんぐりが落ち始め、「小さいのは赤ちゃん、大きいのはママ」と大小の比較をしたり、落ち葉拾いで、茶色の葉っぱが多い中、綺麗な黄色の葉っぱを探し、「あったー!!」と宝探しのようにして遊ぶ姿も見られました。これから秋の自然をいっぱい、五感をフルに活用し感じていきたいと思っています。

<運動会に向けて>

先日、お便りを配布させて頂きましたが、子ども達は、運動会に向けて、競技や体操の練習に、楽しんで取り組んでいます。この年齢の時期、何でも「自分でしたい」という意志が強くなってきています。今回競技の中で、自分でタオルを掛ける場面がありますが、自分で掛けられた時、子ども達はすごく満足気な表情をしています。又「ママとするの?」とお母さんと一緒に出来るのを楽しみにしている子もいます。こうやって一つの事に期待や目標、楽しみを持つ事は、子どもにも大人にも大切な事だと思います。





**ごっこ遊びなどを通して、友達と関わって遊ぶ楽しさを味わう。
秋の自然に触れながら、戸外での遊びを楽しむ。**

- * 今、うさぎ組では普段の遊びの中にいろんな運動を取り入れたりしながら、運動会に向けての取り組みをしています。すぐにやってみようとする子もいれば、友達が挑戦するのを見てから始める子がいたり、様々な姿が見られます。いつもの外遊び〔砂遊び・ボール・固定遊具など〕だけでは分からなかった事・・・例えば「この子はバランスをとるのが上手だなあ」「順番を待つ事ができているなあ」「この子はチャレンジ精神旺盛だなあ」などと、ひとりひとりの性格や発達面での新しい発見があったりもします。子ども達みんなが、運動会を楽しみにしながら毎日の生活を送れるようにしていきたいと思います。そして保護者の方にも、今のうさぎ組の様子やひとりひとりの頑張る姿を見て応援してもらえたらいいな、と思っています。
- * 言葉でのやりとりが増え、“友達と一緒にすること”を楽しむようになってきた子ども達。誘い合う姿が増え、気の合う友達と2～3人でのいる場面をよく見かけますが、思いの違いからケンカになる事もしばしばです。でも、以前と違うなあと感じるのは、はっきりと自分の気持ちや考えを伝えられるようになってきた事。「～だから嫌!」「ここに～を～しようよ。」と相手が分かるような言葉で、具体的に伝えようとする姿に成長を感じています。
- * おやつ時間にヨーグルトの蓋やお菓子の袋を自分で開けるようにしています。慣れた手つきで開けられる子もいれば、どこをどう持つのか分からなかったり、指先に力が入らない子もいます。小さな事でも大切な経験になりますので、お家でもいろんな事をさせてあげてください。



お知らせ



9月19日（金）に予定されていたライオン組の高田本山合同参拝が台風の為、10月14日（火）に延期になりました。

バス利用の方には、ご迷惑をおかけしますが、いつもより15分早くバスが回りますので、よろしくお願いします。（帰りはいつも通りです。）

尚 この日（10月14日）を全員手作りお弁当の日とさせていただきます。

ご協力をよろしくお願いします。

トトロ 組

今月の目標



- ・草花や虫などに触れて遊ぶ中で身近な自然に親しむ
- ・異年齢児と関わりながら考えを出し合って遊びを進めていく

3 歳児

楽しかったプールも終わり季節は秋へと変わりました。10月は子どもたちと一緒にたくさん体を動かして外で遊びたいと思います。運動会の練習ではマットでのでんぐり返し、ケンケンパの練習をしています。でんぐり返しでは始めは「できない」と言っていた子ども友だちがするのを見て挑戦したり、保育士に励まされ挑戦する子どももいましたが、今ではほとんどの子どもができるようになってきました。目に見える成長は子ども達も嬉しいようで「できるもんね！」と胸を張って見せてくれるようになり私も嬉しいです。ケンケンパはリズム良く進むのが難しく、ケケケンと何度も足をつけてしまう子どもが多いです。子どもたちにはゆっくりでいいから丁寧に進む事を伝えています。本番ではいつもとは違う環境のため戸惑う子どもいると思いますが暖かく見守って頂きたいと思いません。

少しづつ友だち同士でグループになって遊ぶ姿が見られるようになりました。その中で増えてきたのが子ども同士のトラブルです。前までは「先生！〇〇ちゃんが」と何かあると言いに来る子どもが多かったのですが最近では「どうしたん？」と声を掛けたり、「ごめん言って言わな！」と自分達で解決をしようとする姿が見られます。自分と相手の気持ちの違いを知りどのように関わっていくのか経験を通して学んでいって欲しいと思います。



4 歳児

暑い夏もすぎ、少しずつ秋を感じられるようになってきました。プールが終わっても外で元気に遊ぶ子どもたち。そんな子どもたちの姿に私もいつも元気をもらっているように思います。

年中さんになって半年が過ぎようとしています。最近では、僕はお兄さん！私はお姉さん！という意識も少しずつ強くなってきているようにも感じます。年少さんやお友だちが困っていたり、泣いているのを見つけると「どうしたん？」と聞いてあげようとしたり、「〇〇ちゃんが泣いとるよ。」などと保育士に伝えにくる姿がよくみられます。

時々、けんかになってしまうこともありますが、どうかしてあげようという優しい気持ちが持てるようになってきたんだなと嬉しい思いと同様に子どもたちの成長を感じました。私が気づいたときは「ありがとう！」と声をかけるようにしています。ありがとうと声をかけたときの子どもたちの顔は、少し照れたように笑っていますが何か得意気で嬉しそうない表情をしています。子どもたちの気持ちを大切にしながら、こういった姿をこれからどんどんみることができたらいいなと思います。

もうすぐ運動会ということで本番に向け子どもたちも練習を頑張っています。かけっこにクラス競技、一人ひとりが楽しく参加してほしいと思います。当日、どんな子どもたちの姿がみれるのか私も楽しみです。子どもたちの頑張りをみていただけたらと思いますので楽しみにしててください！



- ・みんなと一緒に行動したい、のびのびと体を動かしたいことを楽しむ。
- ・身近な秋の自然に触れ、季節の移り変わりに気づく。



3歳児

子どもたちは運動会に向けての練習を積極的に楽しみながら取り組んでいます。かけっこの練習では、名前を呼ばれると大きな声で返事をしてくれる子もいますし、少し照れながらも「今から頑張るぞ。」という気持ちで返事をしてそれぞれの子がゴールに向かって一生懸命走っています。なかには、途中でこけてしまった子もいたのですが泣かずに「こけたわ。」と言いながら起き上がってそこからゴールまで走る姿をみてその子なりに頑張っているんだなと思い感心させられました。



とび箱、マットや綱くぐりの練習では、友達や年上の子が上手にしているのをみて自分もやってみようと挑戦してみたり、ある子はとび箱をとんでみて楽しかったのか「もう一回する。」と何度も並びにいてる姿もありました。クラスの競技ではグループごとに行い、年少の子が難しそうに平均台を渡っていたら年長の子が手助けするなど力を合わせながら取り組んでいます。グループであることによって、仲間と力を合わせてする大切さや仲間とゴールが出来たときの達成感や充実感を味わってほしいなと思います。また、年少の子も「お手伝いしてくれる子？」と聞かれると「はい！」と手を挙げ、綱を持ってくれたりマットを運んでくれたりと楽しんでお手伝いをしてくれるので嬉しく思います。運動会当日も一人ひとりが楽しみながら参加できるといいなと思います。

4歳児

9月に入り、暑さもだいぶ和らぎ朝晩涼しくなりました。

楽しかったプールも終わり、いよいよ運動会に向けての活動が始まりました。

今年のピノキオの競技では「グループみんなで協力する」ことをテーマとしています。以前から取り組んでいた、グループ活動を運動会でも取り入れようと考えました。

どんなことをしていたかということ、朝や帰りの集まりで読んだことのある絵本を活用して、こちらで考えたクイズをグループのみんなでも考えてもらうという活動をしばらく続けてきました。

その活動を通して、グループ内で年長さんがリーダー的な存在になり、年少児や年中児を引っ張っていき姿や、年齢別のときにもグループ活動をする、年長児がいないため、年中児が率先して大きな声で字をよんだり、答えを書くときに字が分からないと「この字ってどうやって書くの？」と一生懸命な姿を見てきました。わからないから、面倒くさいから・・・といった投げ出したり諦めたりするグループはおらず、最後までグループみんなでも考えて完成させたときの子どもたちの表情は、達成感でいっぱいでした。そういった姿が私にとってとても印象的でした。

一番年上の年長児が年少・年中を引っ張り、困ったときには気づいた子が手を差し伸べ力を合わせる姿など、保育士が求めていた姿が今までやってきたグループ活動の経験から、運動会の練習でもたくさん素敵な姿がみられています。どんな姿かは、おたよりで書こうと思っています。

運動会まであと少しですが、子どもたちと運動会の雰囲気を楽しみながら当日を迎えたいと思います。



ライオン組

今月の目標



- ・ 友だちと協力して遊びを進める楽しさを味わう。
- ・ 友だちと考えやイメージを出し合いながら遊びを工夫して楽しむ。

9月は子どもたちが以前より楽しみにしていたお泊まり保育がありました。お家の人と離れ友だちや保育士と一晩を過ごすということ、自分の身の回りのことは全て自分ですということなど参加するにあたって楽しみでもあり不安でもあるという表情の子どもたちでした。そして一人一人が責任を持って役割を果たせるようにと、各グループで役割分担しリーダーを決めました。しおりも子どもたちと作り、持ち物もお家の人と一緒にかばんにつめたりして用意しました。当日16時に青少年センターに集合してお泊まり保育がスタートし、心配そうなお家の人をよそに子どもたちは元気に集まってきました。施設内を探検したり、夕食はバイキングを食べたり、夜に懐中電灯を持ってお散歩したり、みなでお風呂に入ったりとみんな一緒だと楽しいと思えることばかりでした。夜は不安でなかなか眠れない子もいましたが、添い寝してもらったり、手をつないでもらったりしながら眠っていきました。このお泊まり保育を通してお家の人と離れて過ごせたことや、自分で何でもできたこと、リーダーとしての役割をこなせたことから子どもたちは自信が付きまた一つ大きく成長したように思います。全員が「お泊まり保育楽しかった」と言ってくれたことが何よりも嬉しかったです。

今、運動会に向けてリレーの練習をしています。ライオン組がトロ VS ピノキオに分かれて対決するのですが、毎回自分たちで走る順番を決めたり、どうやったら相手に勝てるのか作戦会議をし、話し合っていて決めています。時には自分の思いを通そうとしたりしてケンカになることもありますが、どの子も「負けたくない」という思いでいっぱいです。勝負には負けてくやしいという思いをすることもありますが、それをバネにみんなで協力して運動会に向けて頑張っていてほしいと思います。

